

「ミスター花笠」大塚文雄先生のご逝去の報に接して

長年にわたり「山形花笠まつり」の発展に多大なるご尽力を賜りました、日本を代表する民謡歌手であり、私どもの誇りである「ミスター花笠」こと、大塚文雄先生のご訃報に接し、深い悲しみに堪えません。山形県花笠協議会を代表いたしまして、謹んで哀悼の意を表します。

大塚先生の力強く、そして深い郷土愛に満ちた『花笠音頭』の歌声は、まさに山形花笠まつりの象徴でありました。「ミスター花笠」として県民に親しまれた先生の、朗々と響き渡る素晴らしい歌声に導かれるように、踊り手たちの「ヤッショ、マカショ！」という威勢の良いかけ声が響き渡り、これまで数え切れないほどの踊り手が紅花をあしらった笠を振り、笑顔を咲かせ、心を躍らせてまいりました。

山形花笠まつりが、東北を代表する夏祭りとして全国の皆様に愛され、熱気あふれるお祭りへと成長いたしましたのは、大塚先生の魂を揺さぶる歌声があったからこそであり、感謝の念に堪えません。パレードの山車の上から、いつも温かい笑顔で手を振ってくださったお姿が今も目に浮かびます。

先生が山形の民謡界、そして花笠まつりに残された功績は計り知れません。先生のお姿を拝見できなくなることは誠に寂しい限りですが、「ミスター花笠」のその素晴らしい歌声は、これからも私たちの胸の中で、そして花笠まつりの熱気の中で、色褪せることなく永遠に響き続けることでしょう。

これまでのご厚情と多大なるご貢献に深く感謝申し上げますとともに、大塚文雄先生の安らかなるご冥福を心よりお祈り申し上げます。

2026年7月9日

山形県花笠協議会 会長 矢野秀弥